

YAMAHA SYMPHONIC BAND THE 58TH ANNUAL CONCERT

 **YAMAHA**
Make Waves

ヤマハ吹奏楽団

第58回定期演奏会

華麗なる舞曲 C.T.スミス

トリティコ・エクレティコ J.デ・メイ アジア初演
(クラリネット独奏:ティモシー・カーター)

宇宙の音楽 P.スパーク

ハンガリー民謡「くじゃく」による変奏曲 Z.コダーイ(森田一浩 編曲)

常任指揮者
佐々木新平



2024.6.29 SAT

アクトシティ浜松 大ホール

開場 13:00 開演 14:00

指定席(1・2階席) ¥1,500

自由席(3・4階席) 一般 ¥1,000 高校生以下 ¥500

■チケット取扱い

チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード [261-354] (セブンイレブンにてお求め頂けます)

イープラス eplus.jp (スマートフォン/PC/ファミリーマート店舗)

アクトシティ浜松チケットセンター

株式会社ヤマハミュージックリテイリング浜松店 TEL.053-454-2770

株式会社久米 TEL.053-433-2536

株式会社足立楽器店 TEL.053-447-2100

株式会社バルドン楽器 TEL.053-473-0256

2024年2月6日(火)より
チケット発売開始

お知らせ・お願い

- 都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- 未就学児のお子様もご入場いただけますが、他のお客様の迷惑にならないようご配慮ください。
- 車椅子席もご用意しておりますので、予めヤマハ吹奏楽団事務局へお問い合わせください。

■問い合わせ

ヤマハ株式会社 ヤマハ吹奏楽団事務局 TEL.053-460-2721

URL https://www.yamaha.com/ja/symphonic_band/

■主催 ヤマハ株式会社 ヤマハ吹奏楽団

■後援 浜松市/公益財団法人浜松市文化振興財団/静岡新聞社・静岡放送/
中日新聞東海本社/K-MIX/FM Haro!

クラリネット

ティモシー・カーター



ヤマハ吹奏楽団 第58回定期演奏会

YAMAHA SYMPHONIC BAND THE 58TH ANNUAL CONCERT



常任指揮者 佐々木 新平

秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。飯守泰次郎、秋山和慶、小泉ひろしの各氏に師事。その後ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J.パヌラ、H.アンドレシュク、M.ストリンガーら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年第9回、2017年第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいては本選最終の8人に選出された。これまで国内の主要楽団に客演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団においては2010年より指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめとする指揮者のもとで活動。その後2019年までアソシエイト・コンダクターを歴任した。ヤマハ吹奏楽団においては2019年の第53回定期演奏会に初登壇。2021年に常任指揮者に就任し、現在あらゆる演奏活動で共演を重ねている。吹奏楽界より新たな境地を切り開く俊英として、多方面から大きな期待が寄せられている。また秋田から羽ばたいた

芸術家の一人として、2022年に芸術文化の拠点として誕生した“あきた芸術劇場ミルハス”の音楽部門アドバイザーに就任。地域の様々な芸術文化を内外へ発信する重責を担っている。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。それらの活躍はNHK-Eテレ“クラシック音楽館”、NHK-BSプレミアム公開収録コンサート、テレビ朝日“題名のない音楽会”等で放送された。加えて、大規模なイベントにおいても指揮者として統率し、大スクリーンでの映画上映とオーケストラの生演奏で贈る“シネマ・オーケストラ”では「ジュラシックパークinコンサート」等の公演を成功へ導いた。その他オーケストラによる多彩なレコーディングや公式イベントでの指揮、さらに映画の分野においても名作「マエストロ!」や「海賊とよばれた男」、最近では「アナログ」では役者として出演、劇中音楽のスタジオ収録を指揮、音楽指導を務めるなど、多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遙かなる高みに向かう若き指揮者。

Shimpei Sasaki

クラリネット テイモシー・カーター

Timothy Carter

アメリカ東海岸のメイン州で生まれる。幼少期よりクラシック音楽に興味を抱くようになり、高校・大学とジュリアード音楽院に進む。在学中はソリスト、室内楽奏者、またオーケストラのクラリネット奏者として、アメリカ、ヨーロッパ、日本など世界各地で演奏する。その中には、京都国際音楽学生フェスティバル、タングルウッド音楽センター、マルポロを含む数々の公演も含まれる。卒業後、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。2007年から2009年まで首席クラリネット奏者を務める。その後、新日本フィルハーモニー交響楽団、紀尾井シンフォニエッタ東京、岡山フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団等、様々な日本のオーケストラとゲスト首席クラリネット奏者として演奏。第24回日本管打楽器コンクール第2位入賞など数々のコンクールに入賞。また、ドイツのフライブルク国際音楽コンクール第2位入賞など数々のコンクールに入賞。そして、日本クラリネット協会主催の第8回日本クラリネットコンクール第1位。幾多のクラシックから選曲した名曲を収録したアルバム「CLARINET REINVENTIONS(クラリネット再発見)」(FOCD9720)をリリースし、大きな話題となっている。このアルバムでは土居里江(Pf.)との絶妙なアンサンブルが聴きどころとなっており、クラリネットとピアノの新たな魅力を2人のぴったりと息の合った演奏で最大限に引き出している。

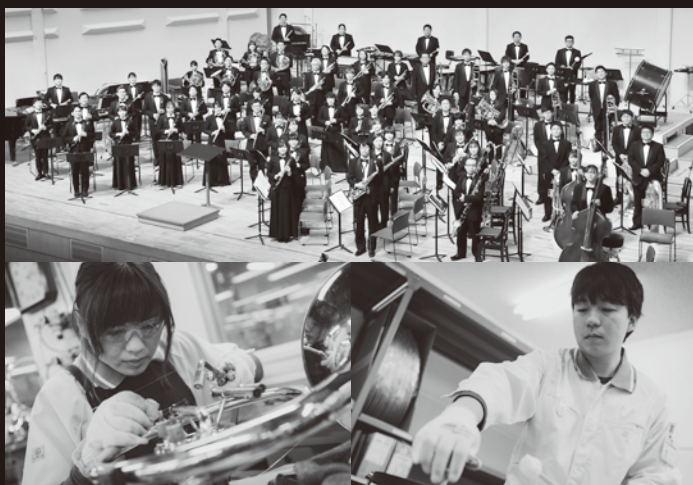


現在は神奈川に住み、桜美林大学とプリティッシュ・スクール・イン東京とフェニックスハウスインターナショナルスクールとラグビースクールジャパンにてクラリネットの指導を行う。最近では日本のみならずアメリカや中国でもクラシックソリストや奏者として招聘され、活発な演奏活動を行っている。

YouTube: <https://www.youtube.com/@TimmuJapan>

website: www.timothywcarter.com

使用楽器: ヤマハカスタムクラリネット YCL-SE ArtistModel



ヤマハ吹奏楽団

～メンバーは楽器づくりの匠たち～ Artisans making music...

1961年に創部したヤマハ吹奏楽団は、ヤマハグループの従業員によって構成され、楽団員の多くはヤマハの管楽器や打楽器づくりに携わっている。なかには自身で製作した楽器を演奏する団員もあり、まさに楽器を知り尽くした「匠の集団」ともいえる。これまでに、2005年シカゴ・ミッドウエストクリニック、2006年韓国公演、2008年日本-カナダ修好80周年記念・カナダ公演など海外でも活動の幅を広げるほか、国内では2022年「全日本吹奏楽コンクール」において、通算35回の金賞受賞を重ねている。また、2019年にシリーズ3作目となるCD「ヤマハのオト ～奏でる匠のオト～Ⅲ」をリリース、2020年には創立60周年記念公演をザ・シンフォニーホール(大阪)で開催し好評を博した。なお、永年にわたるこれらの活動に対し、1995年に「第34回静岡文化奨励賞」、2010年に「第20回日本管打・吹奏楽アカデミー賞」を受賞し、日本の吹奏楽界のなかでも半世紀を超える歴史をもつ吹奏楽団として精力的に活動している。

楽団ホームページ: https://www.yamaha.com/ja/symphonic_band/

ヤマハ吹奏楽団 公式アカウント

ヤマハ吹奏楽団の情報や、楽器の魅力をお伝えしています！



公式 Instagram



公式 Facebook

